



# 米商進路だより

令和3年4月15日発行  
山形県立米沢商業高等学校  
進路指導部（第1号）

## 《 小さな一歩が新しい始まり 》

4月8日（木）に入学式が挙行され83名の新入生を迎え学校生活が本格的に始まりました。3月は観測史上最高の暖かさを記録し、桜の開花は例年より1週間程度早くなり、校門前の桜の木の下でクラス毎に記念撮影をする光景が戻ってきました。昨年は、新型コロナウイルス感染症影響で思うような活動ができなかったことを考えると、いつもと変わらぬ光景に嬉しさを感じ心温まる瞬間でした。

さて、4月12日（月）と13日（火）に各学年に対してキャリアガイダンスを実施し「進路実現のために志を高く持ってチャレンジしていきましょう」という話をいたしました。学校に来るといふことには意味があります。「なぜ本校に入学したのか??? 本校入学後に取り組んでみたいことは何か???」を振り返ることは、皆さん一人ひとりの課題であり、初心を忘れずに学校生活を送ることは私たちの願いでもあります。

1年生には進路の話は少し早かったかもしれませんが、現在地を確認して目的地を目指して歩み続けていくことは大事なことです。2年生は各種検定試験に最も多くチャレンジできる時期であり、チャンスを逃さず“習うより慣れろ”の精神で机に向かってみて下さい。3年生は就職試験や進学試験が近づいてきますが、現実を見極めた上で目標に向かうことが合格への近道です。

また、一人ひとりに進路の手引きを配付しました。令和2年度の進路状況や全国商業高等学校協会主催の検定試験の合格者数、大学・短大・専門学校の学費や奨学金情報等を掲載しています。特に、卒業生の進路状況を5年分掲載していますので、受験をする際の参考資料としてほしいと考えています。保護者の皆様と一緒に確認し大いに活用してください。

### 《 進路実現に向けた努力目標 》

1. 基本的な生活習慣の確立（早寝早起き朝ごはんの徹底）
2. 日々の授業で自分磨き（地道にコツコツ計画的に）
3. 各種検定試験への挑戦（志を高く持つ）
4. 現実を見極め目標設定（学習計画の再構築）
5. 幸せになるために逆算（今やるべきことの確認）



## 《 令和3年度 第1回進路希望調査について 》

商業の世界では、デフレスパイラルという言葉を知ります。「デフレ」とは物価の下落を意味します。物価が下落している状態が続くと、消費者はもう少し価格が下がるのではないかと消費を先に延ばしてしまう傾向にあります。デフレは大抵不景気のときに起こりますから、消費の先延ばし傾向は更なる不景気を起こしてしまいます。この悪循環の状態をデフレスパイラルと呼びます。

学習にも「負のスパイラル」という言葉があります。「自らやりたくない⇒強制される⇒意欲がわかない⇒やらない⇒どこが分からないか分からない」という現象が起きてしまい、提出のために答えを写してしまうということが発生してしまいます。そこで、「なぜ本校に入学したのか???何のために商業を学んでいるのか???'という振り返りを行うことがやる気を持続させるコツなのです。

昨年度入学生より「入学後の抱負」を課題にしました。学習意欲が途切れそうになったときに自分自身が書いた作文を読み返すことで、志を継続できるものと考えています。また、先日配付した「キャリアパスポート」は振り返りシートであり、学期ごとに点検をしていきます。「学習」だけでなく「学校行事」「部活動」「検定試験」等についての取り組みを確認することも大切な進路活動なのです。

今週、各学年に対して進路希望調査を配付します。本校の進路は就職（公務員含む）や進学（大学・短大・専門学校）等、多岐に渡ります。実現が難しい目標を設定するのではなく、本校の教育課程を意識し過去の進路状況なども踏まえた上で記入をして下さい。進路は保護者の皆様と一緒に考えてみることで、今やるべきことが見えてくると考えています。

### 《 キャリアガイダンスを受けての感想 》

- 進路を達成するには逆算して計画的に準備を進めていくことが大切だと分かりました。進路の手引きを上手に活用したいです。
- 学習が習慣化するように目標を立てて実践してみようと思いました。
- 高校生活の中で様々なことを体験し、将来興味のあることを見つけられるようにしたいです。
- 実現可能な目標を継続することが大切だと分かりました。スケジュール管理にも取り組んで学校生活を送っていきたいです。

### 《 進路指導室利用規則（申し合わせ事項） 》

0. 服装を整えてから入室する。
1. 利用できる時間は朝・昼休み・放課後（17時30分頃）とする。
2. 室内での飲食は厳禁とし必ずマスクを着用する。
3. 室内にある書籍類は持ち出し禁止である。貸出が出来る本については、進路指導室の教職員に申し出をして貸出簿に必要事項を記入すること。
4. 求人票や受験報告書等の閲覧は可能であるが整理整頓を心がけること。